

穴生防災ハンドブック

防災 危険箇所の確認

日頃から自宅や職場、よく行く場所などが、危険でないか事前に確認をしておきましょう。

家族間でも、災害発生時はどうするのか相談しておきましょう。ハザードマップで自分の家がどこにあるか確認し、印をつけておきましょう。

最大浸水深を確認して、どのような避難行動をとるか予め決めておきましょう。



防災 マイ避難所の確保

指定された避難所に限らず、安全な場所にある親戚・友人宅やホテルなどを含めた避難先を事前に確認しておきましょう。避難所までの経路も実際に移動してみて、危険な箇所を把握しておくことも大切です。



防災 非常持ち出し袋の準備



避難時には各自で食料品・飲料水・生活用品・常備薬などを持参しましょう。また、感染予防のためにも、マスク・手指消毒用アルコール・体温計を追加しておきましょう。

災害により物流に影響が出ることも考え、過程でも普段から備蓄食料を3日分以上は準備しておきましょう。

北九州市が開設する避難所に行くことだけが避難ではありません。「避難」とは、「難」を「避ける」ことであり、安全な場所にいる人は避難所に行く必要はありません。普段から、もしもの時にどう行動するか決めておきましょう。

*** 行政が指定した避難場所へ**

避難所からのお願いをご確認下さい。

*** 安全な親戚・知人宅へ**

普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう。

*** 安全なホテル・旅館へ**

通常の宿泊料が必要です。事前に予約・確認しましょう。ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう。

*** 屋内安全確保**

ハザードマップで以下の「3つの条件」を確認し、自宅にいても大丈夫かを確認することが必要です。

「3つの条件」が確認できれば、浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です。

① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない

(入っていると…)



流速が速いため、木造家屋は倒壊するおそれがあります



地面が削られ家屋は建物ごと崩落するおそれがあります

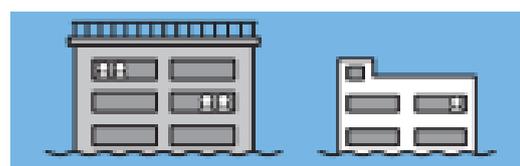
② 浸水深より居室は高い

3・4階	5m～10m未満 (3階床上浸水～4階軒下浸水)
2階	3m～5m未満 (2階床上～軒下浸水)
1階	0.5m～3m未満 (1階床上～軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)

③ 水がひくまで我慢でき、水・食糧などの備えが十分

(十分じゃないと…)

水、食糧、菜等の確保が困難になるほか、電気、ガス、水道、トイレ等の使用ができなくなるおそれがあります





地域の開設予定の避難所

○は避難所が開設される予定の施設

	標高	収容人数	土砂災害	高潮災害	巨大台風
穴生市民センター	12m	180人	○	○	○
萩原小学校	13m	390人	—	—	高潮の恐れがある場合のみ開設
穴生小学校	6m	390人	—	—	高潮の恐れがある場合のみ開設

*コロナウイルス感染症の状況次第で、収容人数は変わります。



実際に避難所が開設されていることを確認のうえ、避難して下さい。

(八幡西区役所総務企画課)

093-641-1441 (代) あるいは **093-641-1442**

夜間休日(八幡西消防署)

093-622-0119



避難所の開設状況を確認する方法

スマホアプリ HAZARDON



今、どこの避難所が開設されているのかが色分けで把握できるようになっています。その他にも災害に関する情報を入手できるスマホ用アプリです。



iOS 用



Android 用



テレビ(リモコンDボタン)

番組や画面のテロップだけでなく、リモコンのdボタンを押すことで、地域の必要な情報を見ることができます。

なお、北九州市の市政情報は KBC(1チャンネル)に合わせ、dボタンを押し、「dボタン広報誌」を選択してください。災害時における緊急のお知らせ等を見ることができます。



*お使いのリモコンによりボタンの位置は異なります。

避難所の知って欲しいお願い



安全な場所にいる人は避難所に行く必要はありません。

また避難先は避難所だけではありません。

安全な場所にある親戚・友人・宿泊施設へ避難することも日頃から考えておきましょう。

車でおいでの方、車中泊をされる方は必ず受付窓口にお申し出下さい。

避難所のお部屋を予約することはできません。

建物内は禁煙・禁酒！



食事(炊き出し等)の提供は基本ありません。また、高齢者や障がいをお持ちの方が避難されてきた際には健康な方にお部屋の移動をお願いすることがあります。

非常用食料(食事)・飲み物・着替え・タオル・常備薬・マスク・体温計・手指消毒液は各自避難所まで持って行きましょう！

ざぶとんや大きめのタオル等があれば役に立ちます。



貴重品はお預かりできません。各自で管理して下さい。

避難される方は受付時に体温測定と問診票の記入をお願いします。

指定した部屋とトイレ以外の利用はご遠慮下さい。

携帯電話はマナーモードにして下さい。

ペットは施設内に入れることはできません。各自責任をもって指定の場所で飼育をお願いします。



ゴミは持ち帰りましょう。責任をもって後片付けをお願いします。